

## 目的

地域包括ケアシステムや居住支援活動にてつながる高齢者の家において、そこに「住まう人」を見守り「建物」を未来へ活かすプランニングを通して、「空き家」の発生を抑制する仕組みを確立する

## 取組内容

○周知・広報活動

○相談業務、「活き家の窓口」設置

・高齢者（所有者） →

・活用希望者 →

○「活き家宣言書」発行・「活き家」登録 → 11件

○「ホームインスペクション」実施 → 11件

○「活用事例情報紙」の発行 → 2件

○活用希望者とのマッチング → 創業支援機関より紹介 1件

○活き家個別妄想見学会 → 2回

○活き家妄想・構想会議 → 2回

○活き家事業計画サポート → 2件

## 成果

リーフレット・パンフレットの作成及び配布

相談件数 29件 『活き家』宣言書

9件相談

20件相談

→ 11件

→ 11件

→ 2件

創業支援機関より紹介 1件

地域連携によるマッチング 1件

2回

2回

2件



ホームインスペクションの様子

活き家構想会議の様子

